



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5280 URL <https://www.yoshicon.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田尚洋  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 鶴飼誠司 (TEL) 054-205-6363  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	17,293	△3.7	2,195	△29.2	2,304	△26.3	1,514	△25.4
2025年3月期第3四半期	17,964	107.7	3,099	876.9	3,128	555.4	2,028	598.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,663百万円(△2.5%) 2025年3月期第3四半期 1,705百万円(313.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	214.59	—
2025年3月期第3四半期	285.42	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	48,473	28,862	59.0
2025年3月期	44,312	27,684	61.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 28,592百万円 2025年3月期 27,439百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	9.2	5,000	6.9	5,000	6.1	3,200	6.0	451.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	8,030,248株	2025年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	983,042株	2025年3月期	1,007,557株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	7,056,110株	2025年3月期3Q	7,108,263株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進み景気は回復傾向にあるものの、資源・エネルギー価格の高騰など、先行きが不透明な状況で推移いたしました。また海外経済におきましても、米国の関税政策の一時の過度の懸念は和らいでいるものの、中東情勢や長期化するウクライナ情勢の影響もあり、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような環境下にあつて当社グループの不動産事業分野では、新規分譲マンションの販売及び企業誘致や宅地造成などの積極的な提案営業を継続してまいりました。また、不動産証券化事業への取組み強化として、上場不動産投資法人に向けての収益不動産の開発・獲得・供給を積極的に行つてまいりました。

建設土木業界に属するマテリアル事業分野では、工場設備を有しないファブレスの考えを基礎とし、製品企画などを強みとする営業活動を実施してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は172億93百万円（前年同四半期比3.7%減）、営業利益は21億95百万円（前年同四半期比29.2%減）、経常利益は23億4百万円（前年同四半期比26.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億14百万円（前年同四半期比25.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、新規分譲マンションの引渡しがなく、減収減益となりました。この結果、売上高は2億87百万円（前年同四半期比85.0%減）、セグメント利益(営業利益)は1百万円（前年同四半期比99.7%減）となりました。

#### ②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、各種の不動産物件の引渡しが行われましたが、高収益の大型物件の引渡しが12月に集中した前期と比べて、減収減益となりました。この結果、売上高は111億99百万円（前年同四半期比16.0%減）、セグメント利益(営業利益)は18億78百万円（前年同四半期比31.2%減）となりました。

#### ③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、請負工事売上の増加により、増収増益となりました。この結果、売上高は52億41百万円（前年同四半期比132.5%増）、セグメント利益(営業利益)は10億26百万円（前年同四半期比92.3%増）となりました。

#### ④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、取扱高増加により、増収増益となりました。この結果、売上高は5億30百万円（前年同四半期比28.1%増）、セグメント利益(営業利益)は8百万円（前年同四半期比－%）となりました。

#### ⑤その他

その他事業におきましては、保険代理店収益の減少により、減収減益となりました。この結果、売上高は33百万円（前年同四半期比18.7%減）、セグメント利益(営業利益)は18百万円（前年同四半期比42.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は484億73百万円（前連結会計年度比9.4%増）となりました。

流動資産は、現金及び預金などが減少したものの、販売用不動産などが増加したことにより、424億81百万円（前連結会計年度比9.8%増）となりました。固定資産は、建物及び構築物（純額）などが減少したものの、投資有価証券などが増加したことにより、59億91百万円（前連結会計年度比6.3%増）となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金などが減少したものの、短期借入金などが増加したことにより、184億91百万円（前連結会計年度比22.0%増）となりました。固定負債は、長期借入金などが減少したことにより、11億19百万円（前連結会計年度比23.8%減）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は288億62百万円（前連結会計年度比4.3%増）となりました。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は59.0%（前連結会計年度比2.9ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、レジデンス事業及び不動産開発事業の契約状況などを総合的に勘案し、2025年4月30日公表の業績予想を据え置くことといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,514,675	2,028,620
受取手形、売掛金及び契約資産	1,012,652	1,329,500
販売用不動産	28,526,855	38,354,833
信託販売用不動産	4,447,612	—
未成工事支出金	8,737	7,168
その他	1,173,043	769,075
貸倒引当金	△7,703	△7,464
流動資産合計	38,675,872	42,481,735
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	529,721	468,427
土地	1,248,035	1,247,450
その他（純額）	52,854	44,544
有形固定資産合計	1,830,611	1,760,422
無形固定資産	29,934	27,897
投資その他の資産		
投資有価証券	2,985,654	3,369,426
繰延税金資産	300,269	348,016
その他	571,927	573,407
貸倒引当金	△81,920	△87,313
投資その他の資産合計	3,775,931	4,203,536
固定資産合計	5,636,477	5,991,856
資産合計	44,312,349	48,473,592
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,678,449	646,460
短期借入金	7,323,332	15,216,666
1年内返済予定の長期借入金	47,304	47,304
未払法人税等	857,903	146,957
賞与引当金	45,432	23,528
役員賞与引当金	200,000	—
その他	2,006,473	2,410,651
流動負債合計	15,158,894	18,491,567
固定負債		
長期借入金	514,670	483,134
その他	953,967	636,358
固定負債合計	1,468,637	1,119,492
負債合計	16,627,531	19,611,060

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,689,672	3,798,554
利益剰余金	24,522,613	25,510,075
自己株式	△997,312	△1,065,065
株主資本合計	27,314,974	28,343,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	124,659	249,320
その他の包括利益累計額合計	124,659	249,320
非支配株主持分	245,183	269,647
純資産合計	27,684,817	28,862,532
負債純資産合計	44,312,349	48,473,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	17,964,891	17,293,400
売上原価	12,650,135	13,297,751
売上総利益	5,314,756	3,995,648
販売費及び一般管理費	2,215,442	1,800,415
営業利益	3,099,313	2,195,233
営業外収益		
受取利息	165	2,270
受取配当金	77,056	87,135
仕入割引	5,171	1,804
投資有価証券売却益	—	110,713
不動産取得税還付金	3,681	1,606
受取手数料	1,647	1,440
その他	4,603	8,137
営業外収益合計	92,325	213,108
営業外費用		
支払利息	61,881	99,815
休止固定資産減価償却費	554	18
その他	584	4,026
営業外費用合計	63,021	103,860
経常利益	3,128,617	2,304,481
特別利益		
固定資産売却益	1,307	2,550
特別利益合計	1,307	2,550
特別損失		
固定資産除却損	6,811	9
特別損失合計	6,811	9
税金等調整前四半期純利益	3,123,113	2,307,022
法人税、住民税及び事業税	901,038	879,038
法人税等調整額	178,483	△109,685
法人税等合計	1,079,521	769,353
四半期純利益	2,043,592	1,537,669
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,741	23,506
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,028,850	1,514,162



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,043,592	1,537,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△338,458	125,618
その他の包括利益合計	△338,458	125,618
四半期包括利益	1,705,133	1,663,288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,690,391	1,635,577
非支配株主に係る四半期包括利益	14,741	27,710

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

当社は、2025年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式65,900株の取得を行っており、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が158,869千円増加いたしました。

また、2025年7月11日開催の取締役会決議に基づき、2025年7月28日付で譲渡制限付株式報酬としての自己株式90,415株の処分を行っており、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が108,881千円増加、自己株式が91,116千円減少いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間末において資本剰余金は3,798,554千円、自己株式は1,065,065千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	1,916,289	13,338,110	2,254,439	414,360	17,923,199	41,692	17,964,891
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	1,298,238	1,044,711	2,342,950	1,423	2,344,373
計	1,916,289	13,338,110	3,552,678	1,459,072	20,266,149	43,115	20,309,265
セグメント利益 又は損失(△)	429,176	2,731,976	533,603	△2,734	3,692,021	31,349	3,723,370

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、衣料品事業及び保険代理店事業などを含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,692,021
「その他」の区分の利益	31,349
セグメント間取引消去	△75,364
全社費用(注)	△548,691
四半期連結損益計算書の営業利益	3,099,313

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	287,483	11,199,397	5,241,791	530,848	17,259,520	33,879	17,293,400
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	1,910,947	714,321	2,625,269	2,690	2,627,959
計	287,483	11,199,397	7,152,738	1,245,170	19,884,789	36,569	19,921,359
セグメント利益	1,427	1,878,475	1,026,154	8,262	2,914,319	18,029	2,932,349

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、衣料品事業及び保険代理店事業などを  
含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,914,319
「その他」の区分の利益	18,029
セグメント間取引消去	△145,277
全社費用 (注)	△591,837
四半期連結損益計算書の営業利益	2,195,233

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連  
結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	56,863千円	48,841千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。